

第 162 回 計測技術委員会議事録

日 時 令和元年 5 月 10 日 (金) 14:00～16:00

場 所 電気倶楽部 B 会議室

出席者 委員長 大谷 (日大)

副委員長 仲嶋 (福山大)

委 員 河村 (アンリツ), 布施 (電中研), 望月 (三菱電機),
松村 (日大), 水野 (電通大)

幹 事 作本 (日大), 今池 (日大)

幹事補佐 白井 (日電検)

資 料

- 162-1 2019 年度 計測技術委員会活動計画
- 162-2 2019 年度 計測研究会実施計画
- 162-3 2019 年度 計測技術委員会 活動状況
- 162-4 研究会企画連絡シート
- 162-5 意見交換会資料
- 162-6 「第 36 回センシングフォーラム」協賛の依頼について
- 162-7 平成 30 年度活動報告提出依頼
- 162-8 計測技術委員会 見学会候補
委員会構成員変更届
計測技術委員会委員名簿

議 事

1. 議事録の確認

承認された。

2. 研究調査運営委員会

大谷委員長より以下の報告があった。

- ・ 活動資金 (特別講演の 33,411 円) が承認された。
- ・ 台風の影響による平成 30 年 A 部門大会中止に伴い, 講演論文を審査し受賞者を決定したことが報告された。

3. 2019 年度計測技術委員会活動計画

作本幹事より資料 162-1 に基づき説明があった。

- ・ 8 月 30 日に計測自動制御学会 (SICE) センシングフォーラムを追記。

4. 2019 年度計測研究会実施計画

作本幹事より資料 160-2 に基づき説明があった。

- ・ 計測一般 (佐賀大) は 11 月 28,29 日に実施。
- ・ 生体計測及び一般 (地方) は 12 月 19,20 日長岡技術科学大学で実施。長岡技大関係者に特別講演を依頼。C 部門横断的波動センシングシステム協同研究委員会も実施さ

れる。

- ・ A 部門大会において、発表件数を確保したうえで計測セッションを用意する案について今後検討する。関連の弱いセッションに組み込まれるのを防ぐため。

5. 2019 年度計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料 162-3 に基づき説明があった。

- ・ 調査専門委員会の新規立ち上げについて提案がなされ、水野（電通大）委員に打診した。顔認証・画像処理・自動運転などに関連する技術調査が目的。
- ・ A 部門特集論文「イノベーションを創出する最新の計測技術 2019」（11 月号）について 18 件の投稿が報告された。なお、C 部門では掲載が 15 件を超えた場合、当該技術委員会の表彰をおこなっている。
- ・ 2020 年 1 月号の論文「計測技術における研究開発の動向と最前線」は大谷委員長、仲嶋副委員長、岸田氏（佐賀大）、古川氏（佐賀大）、布施委員で執筆することとなった。

6. 研究会規格連絡シート

資料 162-4 に基づき河村委員より説明があった

- ・ 開催場所を電気学会の会議室とし、論文公募締切を 5 月 17 日に延長した。

7. 意見交換会

資料 162-5 に基づき仲嶋副委員長より報告があった。

- ・ 会場費は電気学会、プロジェクト使用料は PEM 研究会が負担する予定であったが、領収書を申込者にしか発行できないという理由で電気学会側で支払った。

8. SICE「センシングフォーラム」協賛の依頼について

資料 162-6 に基づき大谷委員長より説明があり、技術委員会から数名ポスター審査員を出すこととなった。

9. 平成 30 年度活動報告提出依頼

計測技術委員会には該当しない依頼であった。

10. 見学会について

10 月に京都大学 iPS 細胞研究所「CiRA」を候補とした。望月委員が担当窓口を調査。

11. 委員会委員構成員変更届

大谷委員長より、計測技術委員会委員構成について報告があり、山田達司氏（産総研）の追加を申請済み、編修委員の後任が関氏（日大）となったことが報告された。

次回予定 日 時 令和元年 7 月 26 日（金） 場 所 未定